



音 楽 劇 3 幕 12 景

共産主義 を 越えて 革命へ



● 公演にあたって

日本人は世界に大きな役割をもっています。黒人も、白人も、アジア人も、先進国も、後進国も、日本の能力と立場がこれからの世界に正しく活用されるのを待っています。日本人自身この国のあり方に必ずしも満足していません。自分たちの力が充分に活用されていないような不満を感じています。

日本のエネルギーを正しく發揮するには大きな目標が必要です。共産世界も、非共産世界もふくめて全人類を歴史の次の段階に導くこと、それが日本の使命です。われわれが決心をすればその役割を果たすことができます。

戦争にまけたのだからもう国家などどうでもいい、自分のためだけを考えようというような利己主義から早く立直って国のためにみんなが積極的な責任をとらなければいけないと思います。ウソやお体裁だけのやり方を改めて誰が正しいかでなく何が正しいかという基準を強力に押し進めなければなりません。

セックスの汜らんには意志が弱くて人の顔色ばかりうかがうずるくて利己主義な国民をつくりまします。青年は耽溺よりも規律と純潔を求めています。

す。ストリップショウ、同性愛、人工中絶などの悪習を廃して清潔な日本をつくりたいと思います。

富と貧困のギャップに橋をかけすべての国民を次の段階に導くこと、持てる者への憎しみよりも持たざるものへの思いやりと責任感に基いた本当の社会改革をすすめたいと思います。憎しみの上には平和は決して作ることができません。

インドではこの劇は熱狂的な歓迎をうけました。若き指導者ラジモハン・ガンジー氏のもとに国民的覚醒をめざして闘っている何百万のインド人が日本人の決意に感動し、共に新しいアジアをつくるために立身出世や個人的計画を犠牲にしても闘いたいと誓いました。日本は素晴らしいチャンスをもっています。この国がその本来の使命を果たすことができるようにすべてをかけて闘う青年を少くとも一万人はつくりたいと思います。

この劇はそういう悲願のもとに書かれたものです。

■MRAとは……

MRAの闘いについて、もっと知り、
かつ御自分もその役割を果たしたいと思
われる方は下記にお書き込み下さい。

住 所	
氏 名	
職 業	

備 考

MRA即ち道徳再武装は、1938年フランク
ブックマン博士（米國）によって提唱されて
以来、急速に広まり、現在では世界各国で非
常に影響力をもち、いわゆる物質主義にかわ
って、世界の方向を定める思想として、各界
の指導者からきわめて注目されている。

現在、アメリカ、スイス、日本（小田原）
にセンターを持ち、さらに南米、ヨーロッパ
アフリカ、インドなどアジア諸国で世界会議
を開催し、劇、映画、講演出版事業などを通
し、きわめて広範囲に思想攻勢を展開してい
る。

ソ連共産党機関紙「コミニスト」はMRA
を評して次のようなことを云っている。「M
R Aは現在、共産主義をのぞいて、世界大の
スケールで活躍している唯一のイデオロギー
である。MRAはいわゆる平和運動とは全く
違う。彼等は問題は共産主義でも資本主義で
もなく、人間性を広範に変革することであ
ると主張し、全世界のマルクス主義者にむか
って、もっと世界的なイデオロギーを受け入
れを事を挑戦している。」

フランスの哲学者ガブリエル・マルセル
は、MRAが戦後欧州の融合に重要な役割
をはたしたと云っている。1960年にはMR A
によって訓練された大学生が「タイガー」と
いう劇を作り全世界13ヶ国に招待されて大活
躍をした。ブラジルの英雄、タボラ元帥は、
この日本の学生達はブラジルを内乱の危機か
ら救ったと評価している。

日本では最近、小田原にMRAアジアセン
ターが設立され、すでに二回の世界会議が開
かれて、世界各国、特にアジアから政界、財
界、青年層の指導者が多数出席した。アジア
センターは、常時、千人の人達を訓練する能
力をもっており、近く青年の指導者達を訓練
する大規模な計画がたてられている。

毎日新聞 三年前安保騒動をあつかつた劇『タイガー』をたずさえて十三カ国をめぐり『道徳こそが社会の基調』と訴えて大きな反響を呼んだ慶大生、木村吉紀君らの第二作で『対立する世界での日本の使命』がテーマ。

富士山をバックに、敢戦で個性を失った日本人、分裂する学生運動、にくみあう男使の姿が演じられ、日本人としての誇りと人間性を大切に革命をとよびかけた。

西日本新聞 チャールストンやツイスト、阿波踊りをアレンジして色彩豊かに劇化して見せる。学生たちは『反共、反米をのり越え、ぼくたちが世界人類を指導しよう』とはりきっているが、これには十河前国鉄総裁や全国の自衛隊も共鳴、日本でもっとも情熱的な鳥九州から盛り上げようと努力している。

新聞評

佐賀新聞 劇は三幕十二景、富士山を背景に歌と踊りで描かれ、会場を埋めた観客は舞台の熱演に刺れるような拍手をおくった。

防長新聞 つめかけた市民は折りからの暑さにうだりながらも熱心な観劇ぶりだった。

ヒンドスタン・タイムス

(インドの最有力紙)

『現代世界に対する強烈な風刺』という見出しで、『これはすばらしい皮肉でしかも非常に建設的な批判である……(中略)この劇は資本主義、共産主義の対立を越えた本質的にもつと次元の高い解釈をうたったものである』と述べた。

MRA出版物の紹介

「虎」世界をゆく 320円 円60円

4大陸70都市で感動の嵐をまきおこした学生800日の記録

人間の改造 200円 円60円

新しい社会を運営する新しい型の人間をどう作り出すか。

フランク・ブックマンの秘訣 270円 円60円

平和とは単なる観念でなく人間が変わったときに生れを現実であるという博士の生涯をいかに伝えていく。

世界を再造する 450円 円120円

MRAの提唱者ブックマン博士の講演集

MRA ニュース 毎月1回発行 1年500円

大陸のすべてのところ すべての人のために解答と希望のニュース。

申込先 東京都港区麻布富士見町19
MRAハウス 電話 (473)2156・2157

郵便はがき

五円切手
を
おはり下さい

M
R
A
ハ
ウ
ス
行

東京都港区麻布富士見町一九番地